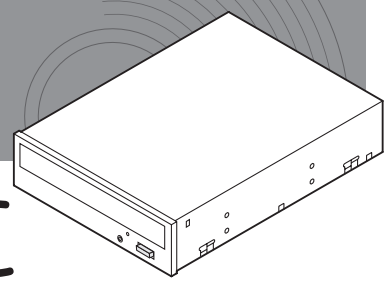
I·O DATA

DVR-4167LE



はじめにお読みください

B-MANU200295-01

本紙では「DVR-4167LE」(以下、本製品と呼びます)をご使用いただく際のご注意、仕様、動作環境、アフターサービス等について説明しています。本製品のセットアップについては、本紙をお読みになったあと、別紙「セットアップガイド」をご覧ください。

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷しております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
4) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
5) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
6) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
7) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
8) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継機、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
9) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
10) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
11) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
12) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft, Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例>「発火注意」を表す絵表示

<例>「分解禁止」を表す絵表示

<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理係にご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

本製品を取り付ける場合は、必ず別紙「セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず別紙「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因になります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。
内部をのぞきこまないでください。

⚠ 注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。

《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所　●温度差の激しい場所　●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)　●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)　●水気の多い場所(台所、浴室など)　●傾いた場所　●腐食性ガス雰囲気中(Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど)　●静電気の影響の強い場所

《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

アクセスランプ点灯/点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

メディアの取り扱いについては以下をお守りください。
●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。



●正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。



●メディアに異物(CD-Rメディアの仕切りなど)が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

レンズには触れないでください。
音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

使用上のご注意

使用する際の注意

■本製品を接続する際は、必ずパソコンの電源を切ってください。
■ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
■本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
■本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
■本製品に添付のソフトウェア「B's CLiP」は、CPRMに対応しておりません。
■一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

著作権について

■この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品添付のライティングソフトウェアについて

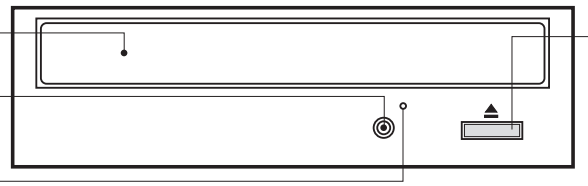
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証は致しておりません。
■DVD+RW/-RW、DVD-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。

地域コード(リージョンコード)について

■本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

各部の名称

ドライブ前面



トレイ

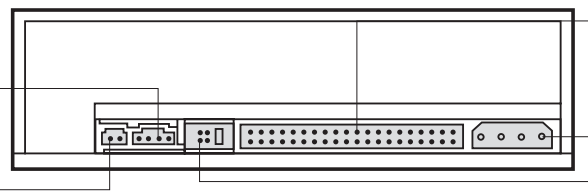
イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

注意
アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

ドライブ背面



IDEコネクタ
パソコンのIDEコネクタと接続するためのケーブルを接続します。

オーディオコネクタ(アナログ)
市販のオーディオケーブルを使用してパソコン本体やサウンドカードと接続します。
機種や環境によっては使用しない場合があります。

電源コネクタ
パソコンの電源ケーブルを接続します。

使用しません。

スイッチ
IDE機器の接続状況により設定を行います。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とIDEインターフェイスを搭載したDOS/Vマシン		
対応OS(日本語版)	Windows XP※2、2000 Professional、Me※3		
搭載CPU※4	PentiumIII 450MHz以上		
メモリ	128Mバイト 以上		
ハードディスク※4	空き容量 200Mバイト 以上 (イメージファイル作成時に最大8.5Gバイトの空き容量が必要です。)		
対応メディア※5	DVD……DVD+R※6,7、DVD+RW、DVD-R※7,8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM CD……CD-R、CD-RW、CD-ROM		
推奨メディア※10	1層 DVD+R	16倍速メディア	TDK、三菱化学、リコー
		8倍速メディア(12倍速書き込み※12)	太陽誘電、三菱化学
		8倍速メディア	リコー
	2層 DVD+R	2.4倍速メディア(6倍速書き込み※12)	日立マクセル、三菱化学
		2.4倍速メディア	TDK、日立マクセル、三菱化学、リコー
	DVD+RW	8倍速メディア	日立マクセル、リコー
		4倍速メディア	三菱化学、リコー
	1層 DVD-R※11	16倍速メディア	TDK、日立マクセル、三菱化学
		8倍速メディア	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	2層DVD-R	4倍速メディア	三菱化学
	DVD-RW※11	6倍速メディア	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速メディア	TDK、ビクター、三菱化学
	DVD-RAM	5倍速メディア	日立マクセル
		3倍速メディア	日立マクセル
	CD-R	太陽誘電、三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

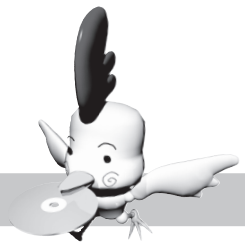
※1 ●より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/
●Ultra DMA Mode4で動作するためには、Ultra ATA/66ケーブルが必要です。
※2 「B's CLiP」をご利用になる場合は、Service Pack1以降がインストールされている環境が必要です。
※3 「B's Recorder GOLD8 Security」で暗号化したDVDの暗号を解除する場合、Windows XP/2000 Professionalが必要です。
※4 1層DVD±Rメディアへ16倍速書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
■搭載CPU ……PentiumIII 1GHz以上
■ハードディスク ……Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク(DMA転送モード)
※5 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。
※6 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
※7 2層DVD±Rメディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
※8 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。
※9 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE Ⅰ)は使用できません。また、2.6Gバイト/面のメディアには読み込みのみ対応しております。
※10 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
※11 「B's Recorder GOLD8 Security」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。また、暗号化の解除にはCPRM対応のドライブが必要です。
※12 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。
また、メディアメーカーへの本ドライブでのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

注意
●本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
●DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のDVDドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
●左記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

仕 様

ドライブ名	「GSA-4167B」(OEM 供給元:株式会社 日立製作所)
インターフェイス仕様	ATAPI (Ultra DMA Mode4)
設 置 条 件	設置方向:水平、垂直(垂直は12cmメディアのみ対応)
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載
最大書き込み/読み込み速度	●書き込み:≪1層DVD+R≫16倍速 ≪2層DVD+R≫6倍速 ≪DVD+RW≫8倍速 ≪1層DVD-R≫16倍速 ≪2層DVD-R≫4倍速 ≪DVD-RW≫6倍速 ≪DVD-RAM≫5倍速 ≪CD-R≫48倍速 ≪CD-RW≫32倍速 ●読み込み:≪1層DVD+R≫10倍速 ≪2層DVD+R≫8倍速 ≪DVD+RW≫8倍速 ≪1層DVD-R≫10倍速 ≪2層DVD-R≫8倍速 ≪DVD-RW≫8倍速 ≪DVD-RAM≫5倍速 ≪CD-R≫48倍速 ≪CD-RW≫40倍速 ≪CD-ROM≫48倍速 ≪DVD-ROM≫(1層)16倍速、(2層)12倍速
平均アクセスタイム	≪DVD-ROM≫145ms ≪DVD-RAM≫165ms ≪CD-ROM≫125ms
適合フォーマット	≪DVD≫ DVD-ROM、DVD-Video、 ≪CD≫ CD-ROM(Mode1)、 CD-ROM Mode2(form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、 CD-I 、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD、CD-Audio、CD-ROM XA

書き込み方法	≪DVD+R≫ Sequential write ≪DVD+RW≫Random write ≪DVD-R/-RW≫ Disc at Once、 Incremental、Restricted Overwrite※ ≪DVD-RAM≫ Random write ≪CD-R/RW≫ Disc at Once、 Session at Once、Track at Once、 Packet Writing ※ DVD-RWのみ
アナログライン出力	0.7Vrms
電源仕様	DC +5V±5% +12V±10%
定格電流	5V:1.1A 12V:0.8A
動作温度	+5℃～+35℃ (パソコンの動作する温度範囲であること)
動作湿度	20%～80%(結露なきこと)
外形寸法	146(W)×170(D)×41.3(H)mm (フロントベゼル含まず)
質 量	約800g(本体のみ)



DVDオーサリングソフト優待販売について

本製品にはDVDオーサリングソフトウェアを添付しておりません。
本製品ご購入のお客様に限り下記のUlead社製DVD作成ソフト（製品版）を特別価格でご購入いただけます。
購入をご希望の場合は、優待販売（ダウンロード販売）をご利用ください。
右記の手順で添付の「DVD ツールズコレクション」CD-ROMから簡単にサイトにアクセスできます。
（※インターネット接続環境が必要です。）

優待販売の案内へのアクセス手順

①添付の「DVD ツールズコレクション」CD-ROMをドライブに挿入します。
自動でメニューが表示されます。
メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]([Menu.exe])を起動してください。
②[ソフトウェア優待販売ページにアクセスする]をクリックします。

DVDビデオを作りたい ▶▶▶ **DVD MovieWriter® 3**

ビデオを編集したい ▶▶▶ **VideoStudio® 8**

素材の整理・編集に ▶▶▶ **Photo Explorer 8**

スライドショーの作成に ▶▶▶ **DVD SlideTheater2**

注意

●左記ソフトウェア以外のDVD再生ソフトやオーサリングソフト等をご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様に本製品での動作の可否をご確認ください。(弊社ではその他ソフトウェアの動作確認情報はございません。なお、ソフトウェアメーカー様には製品名「DVR-4167LE」もしくはドライブ名「GSA-4167B」での動作をご確認ください。)

●「DVD MovieWriter 3」および「VideoStudio 8」を使用して2層DVD-Rメディアに直接DVDビデオを作成する事はできません。「DVD MovieWriter 3」をご使用の場合は、一旦「DVD Movie Writer 3」でビデオデータ(VIDEO_TSフォルダ)を作成し、パソコンに保存した後、添付の「B's Recorder GOLD」にて保存したビデオデータ(VIDEO_TSフォルダ)をデータDVDとして2層DVD-Rメディアに書き込んでください。

お問い合わせ先

●「B's Recorder GOLD8 Security」、「B's CLiP」、「DVD-RAMドライバー」のお問い合わせ

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター

電話 06-4861-8234
※受付時間 月～金 10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00
(祝日などビー・エイチ・エー社休業日を除く)

インターネット http://www.bha.co.jp/
(サポート情報につきましては、http://help.bha.co.jp/ をご覧ください。)

E-Mail 上記 Web サイトのサポートページよりお問い合わせください。

(株)ビー・エイチ・エー ユーザー登録

オンライン登録: http://www.bha.co.jp/entry/

B's Recorder GOLD8 Security　B's CLiP

注意

㈱ビー・エイチ・エー製「B's Recorder GOLD8 Security」「B's CLiP」、「DVD-RAMドライバー」のサポート、バージョンアップサービスは弊社では行っておりません。バージョンアップをご希望される場合はユーザー登録を行った後、㈱ビー・エイチ・エーにご確認ください。

●「Adobe Photoshop Album 2.0 Mini」のお問い合わせ

アドビシステムズ株式会社
カスタマーインフォメーションセンター

電話 03-5350-0407
※受付時間 月～金 9:30 ～ 17:30
(土曜・日曜・祝日・特定休業日を除く)

インターネット http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html

注意

●本ソフトウェアは体験版です。
●カスタマーインフォメーションセンターでは、製品概要や機能説明のご案内を行っております。製品の使用方法やサポートについては、インターネット内のデータベース(無償)をご利用ください。

●本製品(DVD±R/RW/RAMドライブ)、「EasySaver LE」、「見張っトレイ」のお問い合わせ

❶ まず「本書」「セットアップガイド」「オンラインマニュアル」で、設定などをご確認ください。

❷ 弊社ホームページをご確認ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例などを紹介しています。こちらも参考にしてください。

製品Q&A、Newsなど **http://www.iodata.jp/support/**

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。
下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト **http://www.iodata.jp/lib/**

❸ それでも解決できない場合は下記にお問い合わせください。

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3367** 東京…**03-3254-0340**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、
事前に以下の事項をご用意ください。
1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号] ・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境(機器構成、OSなど) ・故障状況 (どうなったか)

●修理品を梱包してください

■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

ユーザー登録

弊社からお客様へ連絡を差し上げる際の資料となります。
ぜひご登録をお願いします。
【登録方法／インターネット】 **http://www.iodata.jp/regist/**

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
古紙配合率100%再生紙を使用しています
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目８４番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2005.7.20 発行
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています